

青少年相談センターだより

富士市青少年相談センター

静岡県富士市八代町1番1号 富士市教育プラザ内

電話<0545>52-4152

FAX <0545>52-3737

令和5年度 第2号



この文章が掲載される頃には梅雨が明け、傘も雨傘から日傘に変わっているでしょう

富士市青少年指導委員会 会長 清 泰雅

(文章を書き上げたのは7月15日頃)

この頃、気になることが2つある。

そのひとつは傘の持ち方である。畳んである傘の先は、地面へ下向きにして持ち歩くのが当たり前だと思うのだが、このごろ、横向きにして傘の真ん中、重心となる位置辺りを持ち、傘の先を後方に向けて歩く人を多く目にする。傘の持ち手をつかみ、傘の先を下にして歩くのであれば、何ら問題は無いのだが、傘の真ん中を持ち、傘の先を後ろにして、手を降って歩くと後方を歩いている人に当たる可能性が出てくる。大人なら傘の先が腰か、足の辺りになるので、当たっても痛い程度で済んでしまうのかもしれないが、小さい子供だったり、車椅子を利用している方だったりすれば、顔の前に傘の先が来る可能性があり、運悪く、目を刺してしまう可能性もある。階段の上りだったら、大人でも被害に遭う可能性がある。何の気なしに持っている傘が凶器になってしまうわけだ。

暑い屋外では、日傘は広げて使っているのだからそんな事は発生しないが、一旦買い物などで屋内に入れば傘は畳む。雨傘も雨が降っている時は問題がない。どちらも、傘を畳んで持ち歩く時に何故か、傘の胴体を掴んで横向きに持つ人が多い。気づいてしまったら、気になって仕方がない。

その昔、武士だった頃の遺伝子が今頃になって刀の持ち方になってしまったのか？傘の胴体を持つとバランスが良いのか？そんな持ち方をしている人にインタビューして真意を聞いても、多分無意識に持っているのだろう。何とか安全な持ち方になるよう啓発が出来ないか考えてはいるのだが良い案が浮かばない。事故が起きない事を祈り、そういう人の後ろは歩かないようにしている。

気になることのもうひとつは、ドライバーの運転マナーが年々悪くなっていることだ。まずはマナーの前に交通法規。守って当たり前なのだが、その当たり前が出来ていないドライバーが多い。一旦停止は徐行し、完全に停止していない、横断歩道に歩行者が居ても止まらない…、書き始めたら長くなりそうなのでこの辺で、違反の件は終わりにするが、本題のドライバーのマナーはますます悪くなっている気がする。道路幅員の一部が狭くなっている道路を走行中、相手側が止まらなくてはいけない状況で、こちらが進行方向に走っていてもどんどん突っ込んで来られ、接触事故が起きてもおかしくない状況が毎日とっていいほどある。また、こちらが止まって道を譲ったら、以前なら会釈や片手をあげて、「ありがとう」のサインもあったのであるが、この頃は無視されることが多くなった。「ありがとう」と言ってもらいたい訳では無いが、少しの思いやりで互いに温かい気持ちになると思う。

私の仕事場は山間部にあるのだが、路肩にゴミが多く捨てられている。多くはコンビニの温めた商品を入れるチョット色のついたレジ袋、コンビニで買った物なら次にコンビニに行く時に捨てれば済むことで、自分の車の中にゴミは長時間置いておきたくないようだ。先日は、前方を走る車の窓から灰皿の吸い殻を大量に道路に撒き散らす輩もいた。自分だけが良ければいいという考えが多いという事なのか？WBC日本人応援団の観客席の掃除など、マナーの良さが全世界に報じられ褒め称えられていたのに、私の周りでは、お構いなしにやりたい放題だ。そんな大人にはならないよう子供達には、ルールやマナーを上手に教えていかなければと感じた。

「ほっとテレフォン・ふじ」受信状況(4月～7月)

1 総受信件数(令和5年4月から7月まで)
 受信件数(20件) 業務日数(82日)

2 曜日別受信状況

	月	火	水	木	金	計
件数	5	3	7	1	4	20
日数	17	17	16	16	16	82

3 時間帯別受信状況

時間帯	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	時間外	計
件数	1	6	2	2	3	3	2	1	0	20

4 通話時間別受信状況

時間	10分以内	10～20分	20～30分	30分以上	計
件数	16	2	1	1	20

5 学校, その他・男女別受信状況

	小学	中学	高校	他の学生	有職	無職	保護者	祖父母	一般	層不明	計	不明(無言)
男	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	3	9
女	0	0	0	0	0	0	6	1	1	0	8	
計	0	0	2	1	0	0	6	1	1	0	20	

6 学校, その他・内容別受信状況

	小学	中学	高校	他の学生	有職	無職	保護者	祖父母	一般	層不明	計
A学校生活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B対人関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C進路適性	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
D非社会的	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	4
E心身発達	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
F反社会的	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	9
Gその他	0	0	1	0	0	0	2	0	1	0	4
計	0	0	2	1	0	0	6	1	1	9	20

※D非社会的：不登校、F反社会的：無言

7 メール相談(時間帯別受信状況)

時間帯	0 ～ 6時	6 ～ 8時	8 ～ 10時	10 ～ 12時	12 ～ 14時	14 ～ 16時	16 ～ 18時	18 ～ 20時	20 ～ 22時	22 ～ 24時	合計
件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

令和5年度 青少年指導委員による補導状況（4月～7月）

行為・区分		学識別	学生・生徒					無職少年	有職少年	合計
			小学生	中学生	高校生	学その他の生	小計			
行為種別	飲	酒								
	喫	煙								
	深	夜	徘徊							
	不	良	交友							
	怠	学	・	怠業						
	シンナー等薬物乱用									
	不健全娯楽	ゲームセンター入場								
		パチンコ店入場								
		その他風俗営業入場								
	暴走行為									
	自転車二人乗り・無灯火				3 (1)	1	4 (1)	1	5 (1)	
	危険な遊び									
	その他	帰	宅			20 (7)		20 (7)		20 (7)
マナー				4		4		4		
その他					3	3		3		
合計					27 (8)	4	31 (8)	1	32 (8)	
措置区分	声掛け（注意・指導）				27 (8)	4	31 (8)	1	32 (8)	
	家庭・学校・職員等連絡									
	警察・派出所等連絡									
	他機関への連絡・通告									

※()は女子で内数

街頭補導日誌（要約） 令和4年5月～7月

元吉原班	5月11日(木)	小中学校との情報交換。元吉原小275名、元吉原中127名の児童生徒は穏やかに学校生活を過ごしているとのこと。その後、東田子の浦駅、吉原駅、鈴川港公園等を巡回。青少年の問題行動はなかった。
浮島班	5月25日(木)	浮島まちづくりセンターに集合し、東小教頭先生と情報交換。小学校は落ち着いている様子。徒歩でファミリーマート周辺を巡回。異常なし。
須津班	7月14日(金)	県内一斉少年補導。3つの班に分かれて巡回を実施した。増川公園で高校生に声掛け、帰宅を促した。神谷三角公園に大きな石が転がっていたので、まちづくり協議会長に善処を依頼した。
吉永第一班	5月28日(日)	「吉永地区ふれあいコンサート・青空フェスティバル」のゴミ拾いをしながら巡回補導を実施。市立高校吹奏楽の演奏時は特に人が多かったが目立ったトラブルはなく、ゴミも少なかった。
吉永北班	7月14日(金)	まちセンに集合して県内一斉補導。県道76号線を通り。吉永二小を周回してまちづくりセンターに戻るコースを巡回したが、問題はなかった。
原田班	6月10日(土)	吉原祇園祭。教育プラザで受付を済ませ、祭典会場へ向かうと人の多さに驚いた。4年ぶりの通常開催で賑わいが戻った感じがした。多くの青少年に会ったが問題行動は特になかった。
富士見台班	6月11日(日)	祇園祭祭典補導で教育プラザを出発し、吉原本町駅から裏通りを巡回したが、あまり人はいなかった。屋台や山車の周辺は混雑していた。補導対象者の問題行動なし。
神戸班	7月21日(金)	まちづくり協議会やそれぞれの団体、駐在所の方も参加し、県内一斉補導を実施。広い範囲をパトロールしたが、補導対象者と会うことはなく、問題なく終了した。
青葉台班	6月10日(土)	吉原祇園祭の祭典補導。本町通りを重点に巡回した。住吉公園には10人ほど子供たちがいたが問題なし。静岡銀行やセブンイレブン駐車場付近には多くの中高生が座り込んでいた。問題行動はなし。
今泉班	6月11日(日)	吉原祇園祭の祭典補導を実施。教育プラザを出発し、御幸町公園へ向かう。19時過ぎの時間帯だったため、幼稚園児・小学生に声掛けをするも親御さんと一緒だったので一安心。人出は多いが問題なし。
吉原班	5月11日(木)	まちセン→西友→吉原一中→コープ→吉原中央駅の巡回を実施。西友広場で遊んでいる子供なし。一中校庭がいつも暗い感じ。無灯火自転車の一般人に声掛けしたが補導対象者の問題行動はなかった。
伝法班	7月14日(金)	伝法小の先生方と情報交換。不登校の児童が増えている状況とのこと。そのあと県内一斉補導を行ったが問題行動はなかった。
広見班	6月8日(木)	広見まちセンに集合し、広見小教頭先生と情報交換。子供たちの様子は落ち着いているとのこと。雨が降ってきたため、帰路でのパトロールを実施する。
大淵班	6月10日(土)	祇園祭祭典補導に参加。教育プラザで受付を済ませ、車で移動し、宮町天神社から祭典補導スタート。問題がありそうなグループは見当たらず。祭典警戒本部に挨拶して問題なく巡回終了。
丘班	7月14日(金)	まちセンに集合して県内一斉補導を実施。2班編成でパトロールを行ったが、どのコースも補導対象者に会うことがなく、特に問題はなかった。
鷹岡班	5月25日(木)	小中学校の先生との情報交換。鷹岡小は運動会が無事終了。鷹岡中は林間学校に行っているとのこと、どちらも問題ない様子。その後の巡回補導も異常なし。
天間班	7月14日(金)	県内一斉補導の出発式を行い、まちづくり協議会会長や小中学校の先生の話聞いて巡回スタート。青パト2台と徒歩でパトロールしたがどちらも問題はなかった。
岩松班	5月19日(金)	まちセンに集合、岩松小教頭先生と情報交換。歩道橋補修工事の関係で下校ルートの変更があるため、地区の協力依頼あり。新々富士川橋工事の関係もあるので情報収集に努めたいとのことであった。

岩松北班	6月21日(水)	岩松まちづくりセンターに集合し、情報交換後、車両2台に分かれて地区全体を巡回。北コース(岩本山公園、湯沢平、実相寺方面)と南コース(四ッ谷公園方面)を巡回したが特に問題はなかった。
富士第一班	7月23日(日)	富士まつり祭典補導。所定の駐車場に集合。19時より本市場公園→米之宮公園をまわって青葉通り、祭典会場付近をパトロールした。混雑していたが、問題行動は見受けられなかった。
富士北班	5月11日(金)	まちセンに集合し、富士第一小、富士中教頭と情報交換。中央小は後日、情報交換の予定。その後、富士第一班と地区内を徒歩で巡視したが、補導対象者に会うことなく終了した。
富士駅南班	6月16日(金)	まちセンに集合し、富士南中の教頭先生と情報交換。修学旅行等の宿泊行事は無事終わり、中体連が始まるとのこと。巡回活動では成人及び高校生カップルに帰宅を促した。
富士南班	5月25日(木)	まちセンに集合し、富士南中教頭先生と情報交換後、小・中学校の校庭内、子どもクラブ、幼稚園周辺、神社、新幹線側道を徒歩にて巡回したが、補導対象者と会うことなく特に問題なし。
田子浦班	6月22日(木)	まちセンに集合して情報交換。田子浦中のPTA活動は難問が多いようだ。情報交換後に青パトで地区内を巡回するも補導対象者を見掛けることはなかった。
松野班	7月23日(日)	富士まつり祭典補導。3つの地区班で巡回。花火大会が始まる時間帯だったので、川沿いの道などにも人があふれ混雑していた。問題行動はなかったが、キャパを超える人出に事故のおそれを感じた。
女性第一班	7月8日(土)	マックスバリュ八幡町店とその周辺を巡回。マックスバリュのゲームコーナーは利用者がおらず、それ以外の店舗に親子連れがちらほらだった。周辺の神社は街灯が少なく夜は危ないと感じた。
女性第二班	6月10日(土)	久しぶりの露店復活となり、吉原祇園祭当日の商店街は賑わっていた。天気が良く親子連れが目立ち、子供たちのはしゃいで微笑ましい姿に、羽目を外さないようにと不安も感じた。
女性第三班	5月27日(土)	原田公園を巡回。天気が良く暑かったが芝滑りや鬼ごっこをしている子供たちで賑やかだった。公園駐車場が第三駐車場まであり、親子連れにとって良い遊び場。問題行動はなく穏やかだった。
学 校 サポ ー ト	6月26日(月)	鷹岡中において生徒指導サポート員等と情報交換を行うとともに、校内巡回を実施した。午前午後で吉原一中、吉原東中ほか6校の学校周辺の見守りを行った。

9月～11月の行事予定

※感染症対策や気象(荒天)、災害の状況等により、変更(中止や延期等)となることがあります。

9月	1(金) 総合防災訓練、	10月	2(月) 補導措置会議	11月	3(土) 家族会
	4(月) 補導措置会議		3(火) 臨床心理士来所相談		フォローアップミーティング
	6(水) カウンセリング講座①		4(水) カウンセリング講座⑤		6(月) 補導措置会議
	7(木) 不登校研修会(小中学校)		11(水) 体験学習(焼きそばづくり)		7(火) 臨床心理士来所相談
	8(金) 特別補導		カウンセリング講座⑥		14(火) 不登校対策連絡会
	9(土) 家族会・フォローアップミーティング		14(土) 家族会		臨床心理士来所相談
	11(月) 進路説明会		フォローアップミーティング		20(月) 青少年指導委員全体研修会
	12(火) 不登校対策連絡会、臨床心理士来所相談		17(火) 臨床心理士来所相談		21(火) 体験学習(お菓子づくり)
	13(水) カウンセリング講座②		18(水) カウンセリング講座⑦(終了)		教育委員会会議
	15(金) 教育委員会会議		21(土) 甲子秋まつり祭典補導		臨床心理士来所相談
	19(火) 青少年対策連絡会		22(日) 甲子秋まつり祭典補導		
	20(水) カウンセリング講座③		23(月) 教育委員会会議		
	22(金) 体験学習(こどもの国)		27(金) 保護者教室		
27(水) カウンセリング講座④ 体験学習(ものづくり教室)	31(火) 臨床心理士来所相談	子供・若者育成支援強調月間			

～青少年相談センターはこんな仕事をしています～

1 青少年相談事業

面談・相談

- 学校生活や進路に関すること
- 不登校に関すること
- いじめや友人関係に関すること
- 養育や生活態度・性格に関すること
- 非行や性の悩みに関すること
- その他青少年に関すること

【受付時間】 9：00～16：30

(土日祝・年末年始を除く)

事前に相談センターに申し込んでください。

電話相談

学校生活や友人関係、進路、非行や不登校等、青少年に関する電話相談やメール相談

「ほっとテレフォン・ふじ」

9：30～16：30 (土日祝・年末年始を除く)

電話 0545(51)3741 またはメールで

e-mail : ky-soudan@div.city.fuji.shizuoka.jp

ほっとデジタル相談・ふじ (令和5年2月1日開始)

小中学校の全児童生徒に配付しているタブレットを利用した相談ツールで時間と場所を気にせず、困りごとなどを相談できます。

「ステップスクール・ふじ」

不登校児童生徒に時間と場所を提供し、一人一人に応じた支援を進める中で、児童生徒が自らの進路を主体的に捉えて、社会的に自立していくことを目指します。

【利用時間】 8：00～18：00

- 自律性と社会性を育てるために
・ 創作活動 ・ 自主学習 など
- 人間性を育てるために
・ ゲーム ・ スポーツ ・ 調理実習 など

臨床心理士来所相談

月2～3回臨床心理士の先生に、子育てや発達についての悩みを相談することができます。
予約制ですので、日程及び申し込みについては、青少年相談センターまでお問合せください。

保護者教室

お子さんが学校に行くことができずにいる保護者さんが集まって、悩みや不安を共有したり、情報交換をしたりする会です。不登校の家族の会の方の経験談も聞くことができます。

日程につきましては、青少年相談センターまでお問合せください。

2 青少年非行防止事業

- 青少年指導委員会
- 青少年健全育成活動
- 環境浄化活動

3 子ども・若者育成支援事業

富士市若者相談窓口「ココ☆カラ」

概ね中学校卒業から39歳までの、ニート、ひきこもり、不登校など社会生活に困難を抱える若者とそのご家族の支援を行っています。

【受付時間】 9：00～17：00 (火～土曜日)

(祝日・年末年始を除く)

住所 富士市八代町1番1号

富士市教育プラザ内

電話 0545(55)0562

e-mail : f-wakamono@chive.ocn.ne.jp

富士市青少年相談センター

住所 富士市八代町1番1号

富士市教育プラザ内

電話 0545(52)4152

FAX 0545(52)3737

e-mail : ky-soudan@div.city.fuji.shizuoka.jp

● 富士警察署北側

● 岳南電車ジャトコ前駅より徒歩2分